



学習推進Gより

令和7年度 学校説明会

新羽高校の学びの特徴

①探究的な授業

アウトプットの場面
がある授業

③設備

自習室
電子黒板など

②飛ぶ図書館

学びの場
コミュニケーションの場

④教育課程

自律した社会人
になるための学び



①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業



地理歴史科（日本史探究）

「なりきり平安貴族～平安風の扇をつくろう～」。各自が選んだ和歌の内容を読み解き、平安時代の美術を参考にしながら、和歌とその情景が伝わるオリジナルの扇を作成しました。作品は図書館前に掲示しています。

①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業



国語科（論理国語）

伝統工芸「飴細工」を広く普及させるための動画作成をしました。

飴細工アーティスト蜜咲ばうさんから飴細工を実際に体験させていただきました。

①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業

地歴科・国語科教科横断授業

「SAMURAI探究」(R6年度)

段ボールを使って甲冑づくりをしました。

時代や身分、戦術により構造や機能が変化したことも学びました。



①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業

芸術科（美術Ⅲ）（R6年度）

新羽高校の購買の看板とのぼりのデザインを制作し、プレゼンをしました。このあと生徒による投票を経て、実際に看板として採用される予定です。



①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業

地理歴史科（地理総合）

郷土新聞とハザードマップの作成をおこなっています。



①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業



昨年度に引き続き「NIE」（新聞を活用した学習）の実践指定校に決まりました。全国小～高校514校の中の1校です。授業その他で、新聞を活用して知識・技能や思考力を育成する取り組みを進めていきます。令和5年度には、「いっしょに読もう新聞コンクール」に熱心に取り組んだ学校として「優秀学校賞」を受賞しました。

①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業

総合的な探究の時間

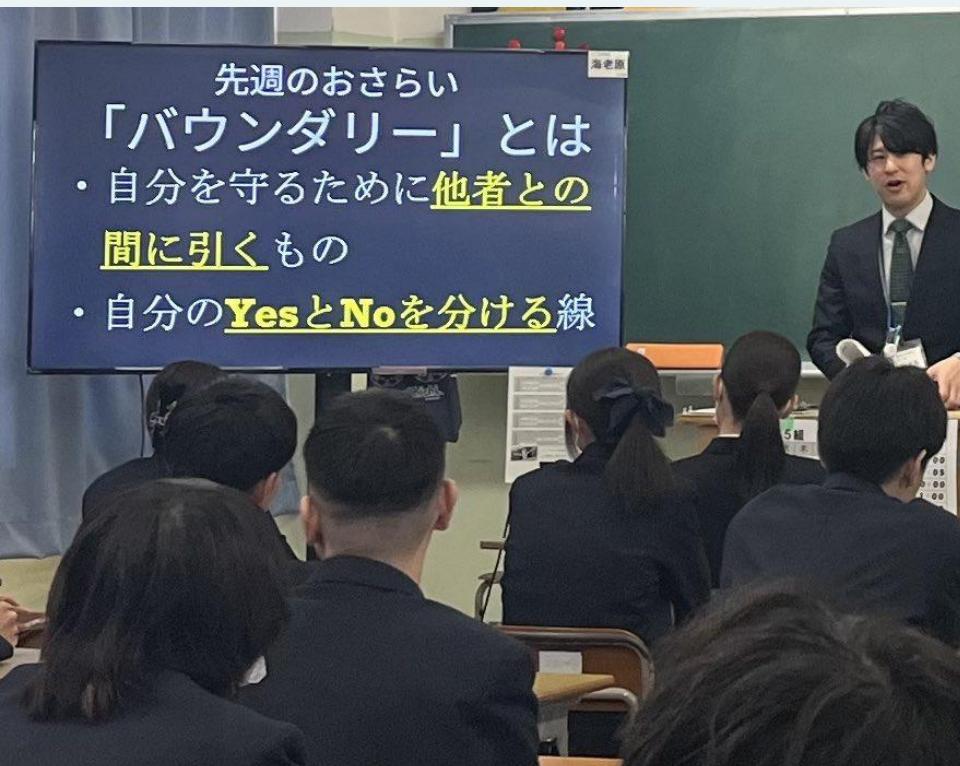
1学年：「じぶん探究」、2学年：「せかい探究」、
3学年：「みらい探究」というテーマで、3年間を通して探究学習をしています。



①探究的な授業：アウトプットの場面がある授業

SSE（ソーシャル・スキル・エデュケーション）

友達とのかかわり方、相手を傷つけずに自分の気持ちを伝える方法など良好な人間関係を築くためのコミュニケーションについて考える授業も実施しています。



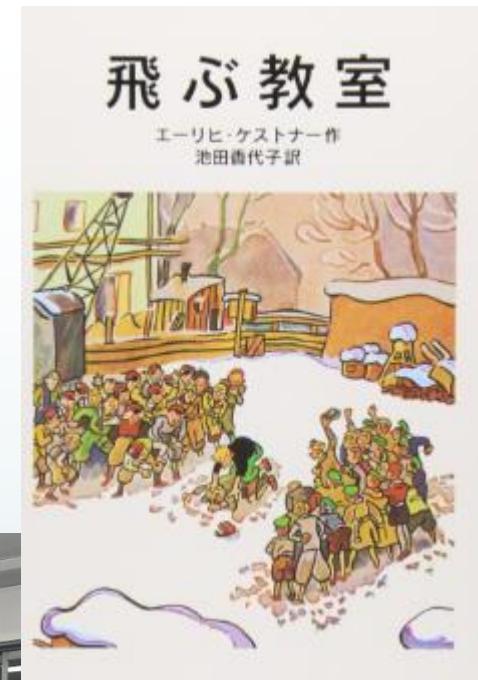
②飛ぶ図書館：「学びの場」としての図書館



「飛ぶ図書館」というネーミングに込められた3つの意味

- 1 新羽高校の校名にちなんだ「新しい羽で飛ぶ」イメージ
- 2 ドイツの児童文学学者ケストナーの名作『飛ぶ教室』へのオマージュ
- 3 いろいろな良い意味でぶつ飛ぶ図書館を目指す

←卒業生作成のマスコットキャラクター



飛ぶ教室
エーリヒ・ケストナー作
池田香代子訳

②飛ぶ図書館：「学びの場」としての図書館



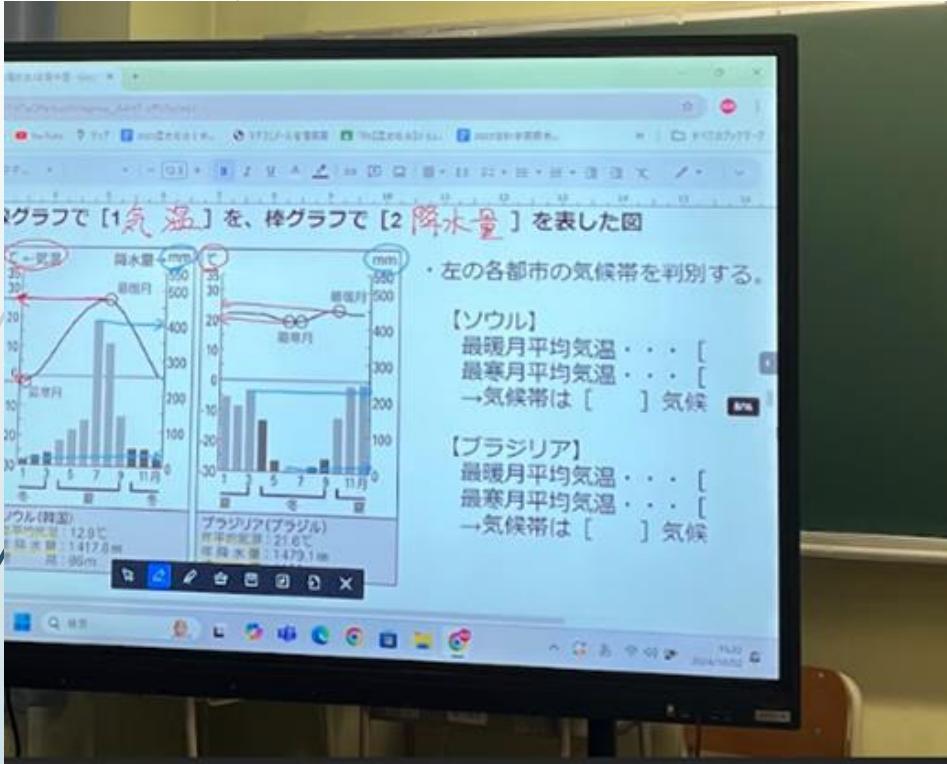
②飛ぶ図書館：「コミュニケーションの場」としての図書館



③設備：自習室（生徒昇降口前）



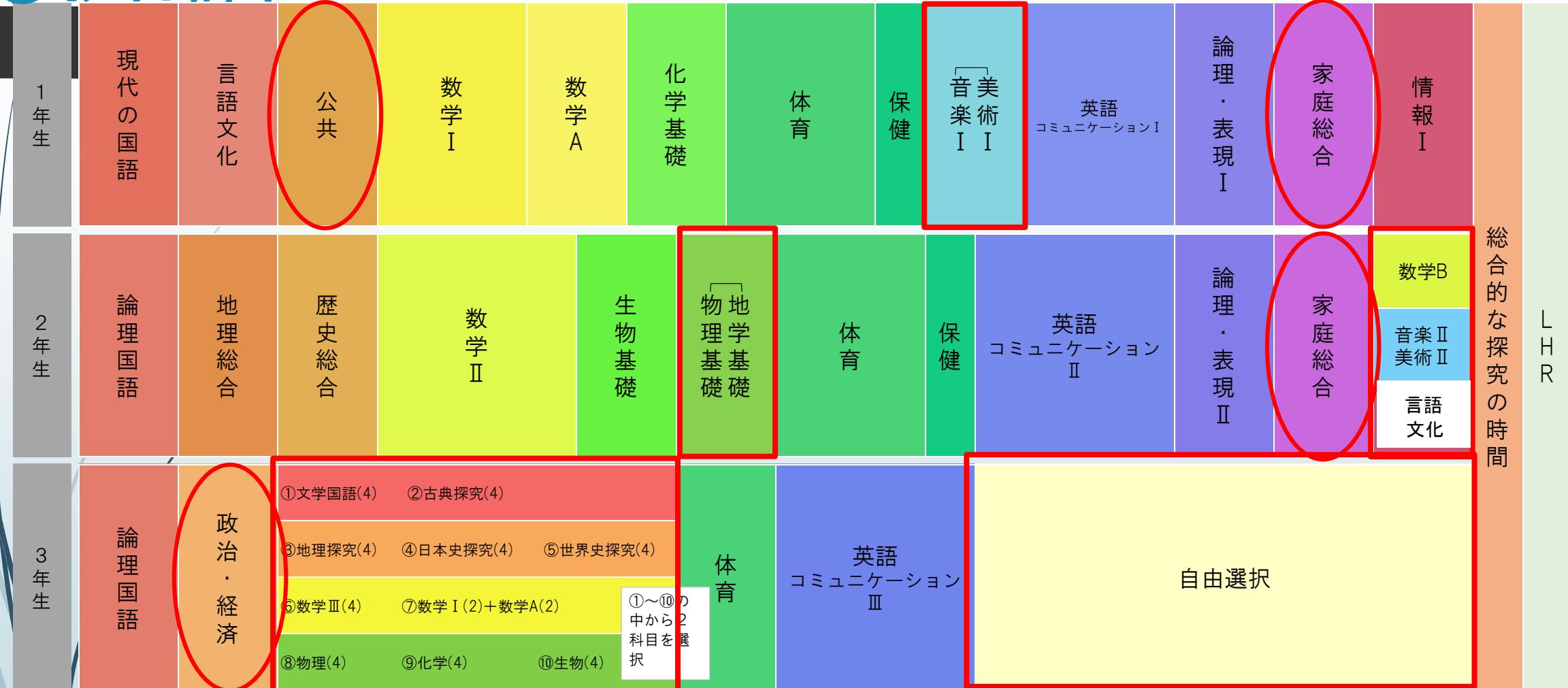
③設備：大型電子黒板（全ホームルーム教室）



2024年10月から、全ホームルーム教室に大型電子黒板が導入されました。一人一台端末、既存のモニター、黒板等と併用し、さらに充実した学習活動をおこなっていきます。

④教育課程

※状況により変更することがあります。



- ①各学年において、生徒が**自立・自律した社会人になるための学びを行えます。**
- ②希望進路に応じて、**さまざまな科目を選択することができます。**

④教育課程

※状況により変更することがあります。

3年生 自由選択科目一覧

○文学国語 ○国語表現

○倫理

○数学Ⅰ ○数学A ○数学B ○数学C

○物理 ○化学 ○生物

○音楽Ⅱ ○美術Ⅱ ○音楽Ⅲ ○美術Ⅲ

○論理・表現Ⅲ

○探究保育（学校設定科目） ○フードデザイン

○情報Ⅱ